

お取引先とのかかわり

コープは、社会的責任を果たしているお取引先を重視し、公正で透明・自由な取引を行い、パートナーとして誠実に接してまいります。

商品開発・調達の基本方針

コープは「より良い暮らし」を実現するために、商品の開発や調達に努めています。普段の暮らしに必要な商品とサービスのために、お取引先の皆さまのご協力のもと最善を尽くしています。組合員に信頼される商品を提供するためには、お取引先の選定や関係が要となります。コープでは以下の「お取引先に対する行動基準」を設けています。

お取引先に対する行動基準

私たちは、社会的責任を果たしているお取引先を重視し、公正で透明・自由な取引を行います。

- お取引先には対等なパートナーとして誠実に接します。
- 法令を守り公正な取引を行います。
- お取引先の選定は、情実によることなく、品質・価格・安全などを公正に比較して行います。
- コンプライアンスに取り組んでいるお取引先を重視します。
- 合意した取引条件は、文書で確認し、順守します。
- 優越的な地位に基づく契約外の強要を行いません。
- お取引先からの金品・接待は、求めたり、受けたりしません。
- 不公正な取引をなくすために「コンプライアンスコール」により誠実に対応します。

お取引先専用 コンプライアンスコール

コープは自主行動基準に基づき、お取引先への責任を確実に果たしていくために、お取引先専用のコンプライアンスコールを開設しています。お取引先専用コンプライアンスコールは「通報者の保護」「通報促進」をはかるため、外部の第三者機関に業務委託を行っています。特に、以下のような内容についてご通報いただけるよう、お願いしています。

- ①コープとその関連会社にかかわる、法令・契約違反や社会的な倫理規範に反する行為
- ②組合員（消費者）および社会の信頼を損なう可能性のある内容

通報が寄せられた場合は迅速に慎重な調査を行い、積極的に解決をはかるようにしています。2010年度は、通報はありませんでした。

MD^{*}研究会

「ポスリングシステム」（お取引先へのユーコープPOSデータ提供の仕組み）を活用したMD改善の取り組みとして、2007年度から「MD研究会」を開催しています。2010年度は5回開催し、延べ457社・754名が参加され、25件のMD改善提案と27件の結果報告をいただきました。お取引先と共同で組合員に支持される最適な品揃えと売場づくりをすすめています。

*MD=マーチャндаイジング。商品の開発から提供までの流れをデザインし、コントロールすること。



ユーコープ協会総会でのMD研究会
事例発表の様子

ユーコープ協力会

ユーコープ協力会は、お取引先とユーコープ事業連合相互の親睦と情報交流を行う会員組織です（2010年7月現在304社が会員となっています）。組合員の暮らしの向上に貢献することを通じて、共存共栄を目的としています。2010年度は、お取引先と協力して以下の取り組みなどを行いました。

- ①応急生活物資協定先への訪問を行い、災害時における応急物資の見直し・連絡方法の確認などを行いました。
- ②品質管理・保証の取り組みでは、商品仕様書の最新版管理の取り組みを協力してすすめました。
- ③お取引先専用のコンプライアンスコール制度の普及やお預かりした個人情報の管理状況調査などを行いました。